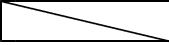


令和4年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜 調査書記入について

調査書の作成方法

- (1) 「受検番号」の欄は中学校においては記入しない。
- (2) ※印の欄は志願変更する場合のみ記入する。
- (3) 記入事項のない欄には  のように斜線を引く。
- (4) 「① 各教科の学習の記録」の欄は次のように記入する。
 - ア 「観点別学習状況」の欄は1年～3年の各学年について十分満足できると判断されるものを○で記入し、○に該当しないところは空欄にする。
なお、3年「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」については、※1～3に対応する欄へ記載すること。

※1：知識・技能	※2：思考・判断・表現	※3：主体的に学習に取り組む態度
----------	-------------	------------------

- イ 「評定」の欄は、絶対評価による5段階の目標に準拠した評価で記入する。
- ウ 「総合的な学習の時間の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- (5) 「② 特別活動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- (6) 「③ 行動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- (7) 「④総合所見」の欄は指導要録に基づいて記入する。なお、特技、資格（例 英語検定、珠算、書道、柔剣道等の級、段位を具体的に記入する。）についても、この欄に記入する。
- (8) 「⑤ 出欠の記録」の欄は次のように記入する。
 - ア 1年及び2年は指導要録に記入されたものを転記する。
 - イ 3年は令和4年1月28日現在で記入する。（ただし、推薦入学の場合は、令和3年12月28日現在）
 - ウ 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、（ ）内に内数として記入する。
 - エ 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合には、理由もあわせて特記する。（ただし、病欠については回数のみ）皆出席のものについては「皆出席」を記入する。また、前記ウで相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。
- (9) 「⑥ 健康所見」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。高等学校の就学に支障があると思われる疾病又は異常のある者については、令和3年12月以降に診断した結果を記入し、健康診断書を添付する。
過年度卒業者については記入を要しない。ただし、令和4年1月以降に行った健康診断書（第8号様式）を添付する。（病院、診療所又は保健所が発行したもの。）
- (10) 令和2年度以前に卒業した者の調査書については、指定された様式で作成すること。